

HP Z8 Fury G5 Workstation システム構成図

2024年4月3日版



工場出荷時の電源モードについて

本製品は1125W電源装置2台を使用しており、工場出荷時にはこの2台をアグリゲートモード（連結）で設定しており、2250Wの電源装置として動作する設定となっております。この場合、特に消費電力の大きい構成でご使用の場合は100V環境ではなく200V環境でご使用ください。また100V環境でご使用の場合には電源系統を分けてご使用ください。（200V環境で使用する場合には、別途200V用の電源ケーブルをご用意ください）

またBIOSでの設定により1125W電源装置2台をリダンダントモード（冗長）で動作させることも可能ですが、この場合は電源が2つ必要となります。また1125W電源装置1台での動作も可能で、この場合には電源を1つ使用します。ただし、これらの場合は特にハイエンドグラフィックスを複数枚搭載する場合など消費電力の大きい構成では使用できません。



メモリ

HP Z8 Fury G5 Workstationには、16のメモリスロットを搭載しています。
下記のメモリキットにはメモリモジュールが1つのみ入っています。

同容量のメモリモジュールで揃えていただくことを推奨します。他社製のDIMMや異なるメモリ仕様のDIMMは混在できません。

メモリの動作周波数はクロックの低いものに合わせて動作します。

また、64GBメモリモジュールのメモリバンクはx4となり、メモリバンクがx8の16GB、32GBメモリモジュールとは同一システム内で混在しての使用はできません。16GB、32GBメモリモジュールはx8同士ですので混在は可能です。



注意！！ メモリの動作クロックについて

動作メモリクロックはメモリ構成によって異なります。メモリ自体は4800MHzでの動作をサポートしていますが、実際は下記の通りの動作クロックとなります。メモリ追加いただく際には十分ご注意ください。またCPUの動作クロックも含め一番低いクロックに合わせての動作となります。

いずれのメモリでもメモリチャンネルあたり1枚構成時は4800MHz、2枚構成時は4400MHzでの動作となります。

Registered DIMM 4800MHz

340K1AA : 16GB (1x16GB) DDR5-4800 ECC メモリーモジュール

※メモリ自体の最大動作周波数は4800MHzですが、メモリ、CPUのそれぞれサポートしている周波数の低い周波数に合わせて動作しますのでご注意ください。
32GBメモリモジュールと同一システム内での混在可能。64GBメモリモジュールとの混在は不可。

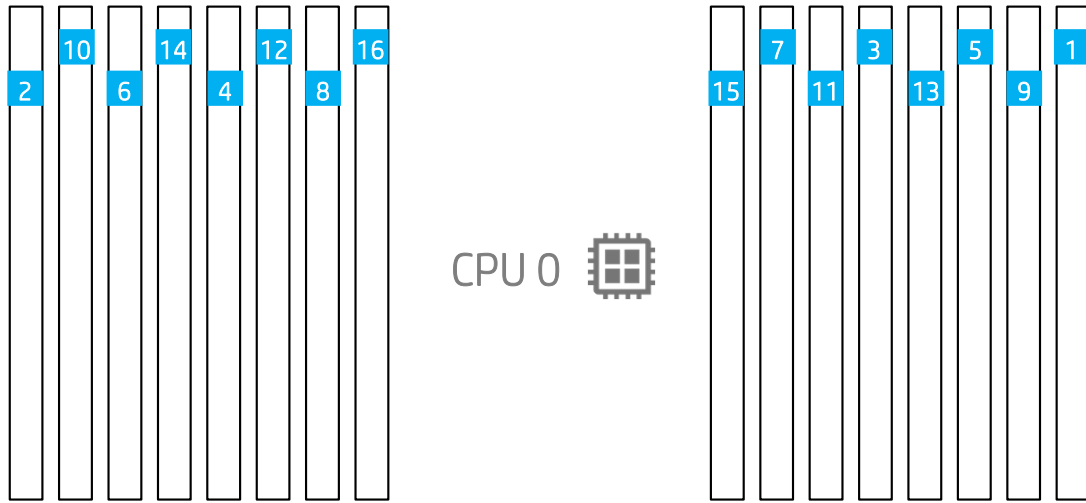
340K2AA : 32GB (1x32GB) DDR5-4800 ECC メモリーモジュール

※メモリ自体の最大動作周波数は4800MHzですが、メモリ、CPUのそれぞれサポートしている周波数の低い周波数に合わせて動作しますのでご注意ください。
16GBメモリモジュールと同一システム内での混在可能。64GBメモリモジュールとの混在は不可。

340K3AA : 64GB (1x64GB) DDR5-4800 ECC メモリーモジュール

※メモリ自体の最大動作周波数は4800MHzですが、メモリ、CPUのそれぞれサポートしている周波数の低い周波数に合わせて動作しますのでご注意ください。
16GB、32GBメモリモジュールと同一システム内での混在不可。64GBメモリモジュールのみで構成してください。

Z8 Fury G5メモリスロット



上の図の番号はメモリを入れる順番を示しており、上の図のDIMMスロットの番号を示しているものではありません。

上の図の **1** から順番にメモリを挿してください。

上の図のDIMMの番号はマザーボードに示しているDIMMスロット番号です。



グラフィックスコントローラー

HP Z8 Fury G5 Workstationのグラフィックス構成とマルチモニターに関して

HP Z8 Fury G5 Workstationではグラフィックスカードは最大で4枚、モニターを最大16画面表示できます。グラフィックスカードを複数搭載する場合には全て同じ物を搭載してください。

【重要】 HP Directplusオンラインショップで購入したグラフィックスカードの同梱品について

弊社Direct Plusオンラインショップでカスタマイズ可能な下記のグラフィックスカードには、変換アダプタ・変換ケーブルは同梱されませんのでご注意ください。本ガイド記載の同梱変換アダプターは、グラフィックスカード単体購入時の付属品を記載しております。

変換アダプタが必要な場合、このガイドに掲載している変換アダプタを別途お買い求めください。

HP Direct Plus Webサイト

http://h20547.www2.hp.com/is-bin/INTERSHOP.enfinity/WFS/Directplus-Customer-Site/ja_JP/-/JPY/BrowseCatalogForBusiness-Start?CategoryName=DPBworkstation

PCI Express

79C23AA : NVIDIA RTX 6000 Ada

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4
※ CEM5 16ピン - デュアルPCIe8ピン補助電源用変換アダプタ × 1付属
その他変換アダプタは付属しません
※ NVIDIA RTX 6000 Adaの3枚搭載には別途ケーブルキット (6J6H8AA:GPU補助電源CBL 8pin to x2 8pin(6+2)) が必要となります。
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

2S6U3AA : NVIDIA RTX A6000

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4
※ 8ピン - デュアル8ピン補助電源用変換アダプタ × 1、
6ピン - 8ピン補助電源用変換アダプタ × 2付属
その他変換アダプタは付属しません
※ NVIDIA RTX A6000の3枚搭載には別途ケーブルキット (6J6H7AA:GPU補助電源CBL 8pin to 8pin) が必要となります。
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

8D6B6AA : NVIDIA RTX 5000 Ada

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4
※ CEM5 16ピン - デュアルPCIe8ピン補助電源用変換アダプタ × 1付属、
その他変換アダプタは付属しません。
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

20X23AA : NVIDIA RTX A5000

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4
※ 6ピン - 8ピン補助電源用変換アダプタ × 1。その他変換アダプタは
付属しません
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

8D6C1AA : NVIDIA RTX 4500 Ada

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4
※ CEM5 16ピン - デュアルPCIe8ピン補助電源用変換アダプタ × 1付属、
その他変換アダプタは付属しません。
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

5S458AA : NVIDIA RTX A4500

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4、
※ CEM5 16ピン - PCIe8ピン補助電源用変換アダプタ × 1。その他変換アダプタは
付属しません
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)

PCI Express

8D6B7AA : NVIDIA RTX 4000 Ada

※ PCI Express 4.0対応。4グラフィックス可能
※ DisplayPort端子 × 4、
※ CEM5 16ピン - PCIe8ピン補助電源用変換アダプタが1本付属、
その他変換アダプタは付属しません。
※ ステレオ端子は別途3Dステレオブラケットが必要です。
(HPでは販売しておりません)



グラフィックスコントローラー

HP Z8 Fury G5 Workstationのグラフィックス構成とマルチモニターに関して

HP Z8 Fury G5 Workstationではグラフィックスカードは最大で4枚、モニターを最大16画面表示できます。グラフィックスカードを複数搭載する場合には全て同じ物を搭載してください。

【重要】 HP Directplusオンラインショップで購入したグラフィックスカードの同梱品について

弊社Direct Plusオンラインショップでカスタマイズ可能な下記のグラフィックスカードには、変換アダプタ・変換ケーブルは同梱されませんのでご注意ください。本ガイド記載の同梱変換アダプターは、グラフィックスカード単体購入時の付属品を記載しております。変換アダプタが必要な場合、このガイドに掲載している変換アダプタを別途お買い求めください。

HP Direct Plus Webサイト

http://h20547.www2.hp.com/is-bin/INTERSHOP.enfinity/WFS/Directplus-Customer-Site/ja_JP/-/JPY/BrowseCatalogForBusiness-Start?CategoryName=DPBworkstation

PCI Express

5Z7D9AA : NVIDIA RTX A2000 12GB

※ PCI Express4.0対応。4グラフィックス可能
※ Mini - DisplayPort端子 × 4
※ Mini - DisplayPort to DisplayPort変換アダプター × 2付属

※大型の冷却ファンを装備しているためスロット2枚分の領域を必要とします。
そのため、装着した直下のスロット1枚が使えなくなりますのでご注意ください

PCI Express

5Z7D8AA : NVIDIA T1000 8GB

※ PCI Express3.0対応、6グラフィックス可能
※ ロープロファイル対応
※ Mini - DisplayPort端子 × 4
※ Mini - DisplayPort to DisplayPort変換アダプター × 2付属

PCI Express

5Z7E0AA : NVIDIA T400 4GB

※ PCI Express3.0対応、4グラフィックス可能
※ ロープロファイル対応
※ Mini-DisplayPort端子 × 3
※ Mini-DisplayPort to DisplayPortアダプタ × 2付属

補助電源

変換アダプタ

6J6H7AA : GPU補助電源CBL 8pin to 8pin

※NVIDIA RTX A6000 の3枚、4枚搭載時に必要となります。

変換アダプタ

6J6H8AA : GPU補助電源CBL 8pin to x2 8pin(6+2)

※NVIDIA RTX 6000 Ada の3枚、4枚搭載時に必要となります。

DisplayPort 変換アダプタ

変換アダプタ

4SH08AA : USB Type-C to DisplayPort 変換アダプタ

変換アダプタ

2MY05AA : Mini-DisplayPort to DisplayPort 変換アダプタ

グラフィックスカード構成ガイド

ハイパフォーマンスなグラフィックスカードや、複数のグラフィックスカードを装備する場合は、電源容量の問題から幾つか制限がありますので、下記にご注意の上構成してください。

CTOでは組めない構成も含まれますので、オプション品を使用してルールに合うよう構成してください。

本製品の電源設定について、2250Wのアグリゲートモードで動作させる場合は特にグラフィックスカードの構成の制限はありません。

- NVIDIA RTX A6000、6000 Adaの3枚、4枚搭載には別途ケーブルキットが必要となります。

1125Wx2のリダンダントモード、1125Wx1の電源モードで使用する場合には下記の制限があります。

- NVIDIA RTX A5000、A6000、6000 Adaの3枚、4枚構成、A4500、4500Adaの4枚構成はサポートしません。
- NVIDIA RTX 4000 Ada、4500 Ada、NVIDIA RTX A4500を3枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Hクラス、Power Iクラス、Power Kクラス）のCPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成
 - 下記の※（Power Fクラス）CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを5本以上搭載している場合
 - 下記の※（Power Kクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを2本以上搭載している場合
- NVIDIA RTX 6000 Ada、NVIDIA RTX A6000を2枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Hクラス、Power Iクラス、Power Kクラス）のCPU構成
 - 下記の※（Power Fクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを2本以上搭載している場合
 - 128GBメモリモジュール使用構成
- NVIDIA RTX A5000、NVIDIA RTX 5000 Adaを2枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Kクラス）のCPU構成
 - 下記の※（Power Iクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを3本以上搭載している場合
 - 下記の※（Power Hクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを8本以上搭載している場合
 - 128GBメモリモジュール使用構成
- NVIDIA RTX A4500、RTX4000Ada、RTX4500Adaを2枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Iクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを8本以上搭載している場合
 - 下記の※（Power Kクラス）CPUを搭載し、かつSATA、NVMeストレージを3本以上搭載している場合
- NVIDIA RTX 6000 Ada、NVIDIA RTX A6000を1枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Iクラス）CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを8本以上搭載している場合
 - 下記の※（Power Kクラス）のCPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成

グラフィックスカード構成ガイド

- NVIDIA RTX 5000 Ada、NVIDIA RTX A5000を1枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Kクラス）CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを8本以上搭載している場合
- NVIDIA RTX 4000 Ada、4500Ada、NVIDIA RTX A4000、A4500を1枚搭載する場合、下記のいずれかに該当する構成はサポートしません。
 - 下記の※（Power Kクラス）CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを12本以上搭載している場合

※ CPU出力クラス

- Power K

インテル(R) Xeon(R) w9-3495X プロセッサ

- Power I

インテル(R) Xeon(R) w9-3475X プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3465X プロセッサ

- Power H

インテル(R) Xeon(R) w5-3425 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w5-3435X プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3445 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3455 プロセッサ

- Power F

インテル(R) Xeon(R) w5-3423 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w5-3433 プロセッサ



コンピューティングプロセッサ

PCI Express

8D6C0AA : NVIDIA A800 40GB Active



- Z8 Fury G5には最大3枚のA800の搭載が可能ですが、1125W電源の場合はA800は1枚搭載のみをサポートします。

A800カードとグラフィックスカードのサポートMatrix

	A800 1枚挿し	A800 2枚挿し	A800 3枚挿し
グラフィックスカードなし	X	X	X
NVIDIA T1000	○	○	○
NVIDIA RTX A4000	○	○	○
NVIDIA RTX 4000 Ada	○	○	○

● A800カードのインストール

①A800 1枚の場合 A800カード→スロット1、グラフィックスカード→スロット3

②A800 2枚の場合 1st A800カード→スロット1、 2nd A800カード→スロット7、グラフィックスカード→スロット3

③A800 3枚の場合 1st A800カード→スロット1、 2nd A800カード→スロット7、 3rd A800カード→スロット5、
グラフィックスカード→スロット3

構成を組む上での制限

消費電力の大きいA800カードを装備する場合は電源容量の問題から幾つか制限がありますので、下記にご注意の上構成してください。
A800搭載構成では、T1000かRTX A4000かRTX4000Adaいずれかのグラフィックスをディスプレイ出力用カードとして搭載が必要です。

A800カードはCT0では組めませんので、オプション品を使用してルールに合うよう構成してください。

1. グラフィックスカードなしの構成ではご利用いただけません。また複数のグラフィックスカードとの同時使用はサポートしていません。(同時に使用出来るグラフィックスカードは上記の表をご参照ください。)

本製品の電源設定について、2250Wのアグリゲートモードで動作させる場合は特にA800使用構成の制限はありません。

1125Wx2のリダントモード、1125Wx1の電源モードで使用する場合には下記の制限があります。

● NVIDIA A800を1枚搭載する場合、下記に該当する構成はサポートしません。

- 下記の※ (Power Kクラス) CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを3本以上搭載している場合
- 下記の※ (Power Iクラス) CPUを搭載し、128GBメモリモジュール使用構成、かつSATA、NVMeストレージを8本以上搭載している場合

● NVIDIA A800を2枚搭載、3枚搭載する場合、1125Wx2のリダントモード、1125Wx1の電源モードではサポートしません。

※ CPU出カクラス

- Power K

インテル(R) Xeon(R) w9-3495X プロセッサ

- Power I

インテル(R) Xeon(R) w9-3475X プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3465X プロセッサ

- Power H

インテル(R) Xeon(R) w5-3425 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w5-3435X プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3445 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w7-3455 プロセッサ

- Power F

インテル(R) Xeon(R) w5-3423 プロセッサ

インテル(R) Xeon(R) w5-3433 プロセッサ

HP Z8 Fury G5 WorkstationのPCIスロット構成に関して

HP Z8 Fury G5 Workstationは、下記の表にあるPCIスロットを搭載しています。カードにより推奨するスロットが異なりますので、下記の注意事項をお読みください。

Z8 Fury G5のスロット位置と種類

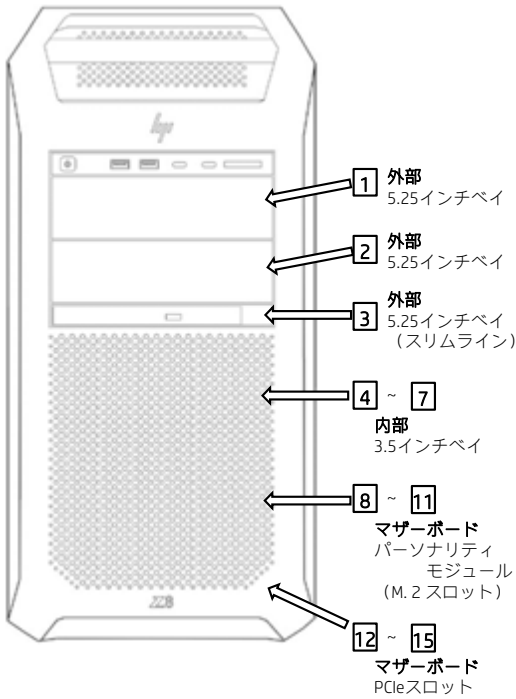


スロット	スロットタイプ
1	PCI Express 5.0 x16
2	PCI Express 5.0 x4
3	PCI Express 5.0 x16
4	PCI Express 4.0 x4
5	PCI Express 4.0 x16
6	PCI Express 3.0 x8
7	PCI Express 4.0 x16
8	PCI Express 4.0 x4

※グラフィックスカードは最大6基まで搭載可能です。スロット3、スロット1、スロット7、スロット5、スロット6、スロット2の順番で搭載してください。

※ RTX 6000 Ada / RTX A6000 / RTX A5000 / RTX A4500などのハイエンドグラフィックスは2スロット占有するため、隣接したスロットは空きのままの必要があります。

ストレージ



	最大搭載数量	搭載位置	コントローラ
オプティカルドライブ	2*	3 2	SATA
ハードディスクドライブ (3.5インチ)	6* (オプションのブラケットを利用して、最大6基までサポート)	1 2 4 ~ 7 (5.25" ベイの位置 1 2 は、オプションのハードディスクドライブブラケットが必要。)	SATA
HP Z Turboドライブ	8	8 ~ 11 12 ~ 15 8~11はマザーボードに差すタイプのパーソナリティモジュールにTurboドライブを差します。12~15はPCIeスロットを使用します。	M.2接続NVMe

* オンボードのSATAポートは6個になりますので、オプティカルドライブ、ハードディスクドライブ合わせて6台までの搭載が可能です。

オンボード

オンボード SerialATA 6Gb/s コントローラ (SATA)
(6ポート、RAID 0, 1, 5, 10可能)
* RAID10構成時はストレージは4本以上で構成する必要があります。

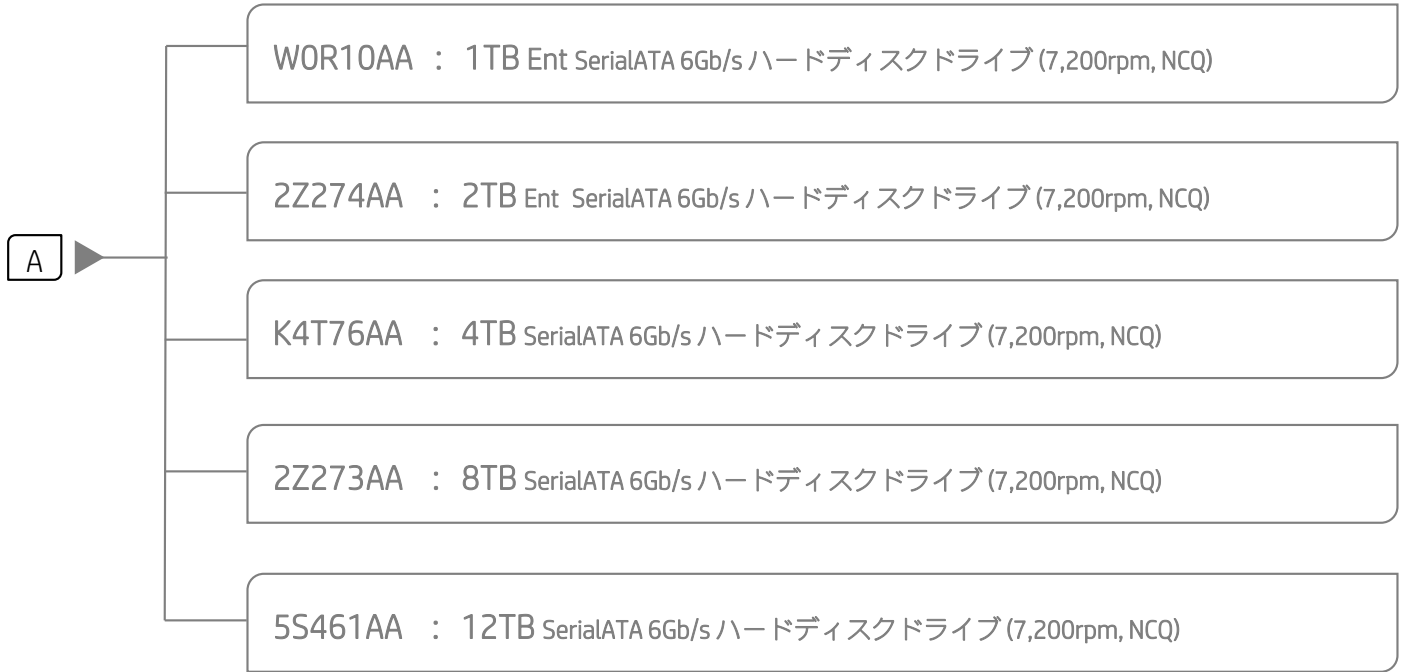
SATA オプティカルドライブ

HP Z8 G5 Workstationには、オンボードで6Gb/sのSerial ATAコントローラを搭載しており、内部に合計6ポートがあります。

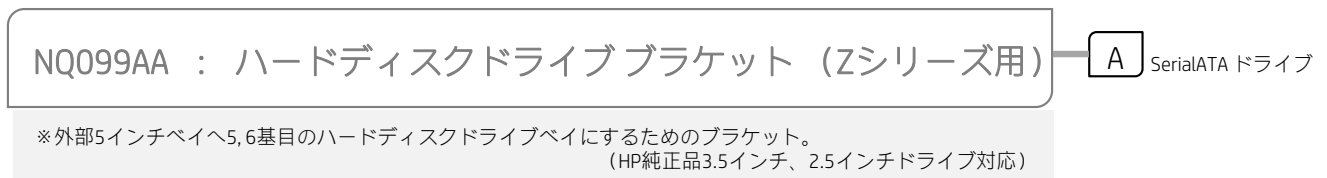
またZ8 Fury G5ではオンボードでSASポートを持っておりません。

内蔵オプション/SerialATAハードディスクドライブ

※ オプティカルドライブと合わせてSerialATA HDD最大6台搭載可能。
(但し、5基目以降はハードディスクドライブブラケットを利用して外部5インチベイに装着の必要があり、外部5インチベイを1つ利用します。)



内蔵オプション/ハードディスクドライブブラケット



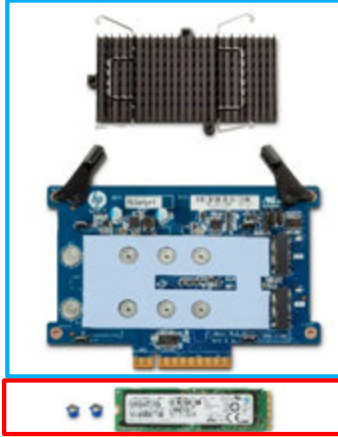


M.2接続オンボード SSD Kit

- ※増設用本体内置SSD (PCIe Gen4対応)
- ※このキットにはパーソナリティモジュールが1つ、Turboドライブが1枚含まれます。
- ※本キットに含まれるパーソナリティモジュールにさらにTurboドライブを1枚追加する場合には、別途TurboドライブSSD Moduleが必要です。
- ※マザーボードにパーソナリティモジュール (ライザーカード) を接続し、このパーソナリティモジュールに2つTurboドライブを搭載可能です。
- ※パーソナリティモジュールは最大2枚まで搭載可能ですので、Z8 G5/Z8 Fury G5にはオンボードで最大4枚のTurboドライブを搭載可能。
- ※オンボードRAIDのご利用にはIntel VROC NVMe SSDのモジュール (Standard版もしくはPremium版) が必要です。
- ※ドライブロックセキュリティには対応していません。

PCI

360H5AA : HP Z Turbo ドライブ 1TB PCIe-4x4 TLC Z8 Kit SSD



← パーソナリティモジュール

← Z Turboドライブ(PCIe TLC SSD モジュール)

NVMe キャリア

PCI

7H9Z3AA: HP Z Turbo ドライブ Quad Pro PCIe-4x4 NVMe キャリア

- ※Dual Pro、Quad Pro、フロントリムーバブルNVMeドライブのいずれの組み合わせの併用はできません。
- ※HP Z Turbo ドライブ PCIe-4x4 TLC SSD Module (38T77AA / 38T75AA / 5S496AA) 用搭載キャリア。
- ※本製品はキャリアのみとなり、別途下記のSSDモジュールの購入が必要です。
- ※Z8 G5へのQuad Pro最大搭載可能枚数は2枚、本キャリアへはNVMeモジュールを最大4枚搭載可能です。
- ※搭載推奨PCIeスロットはスロット7、5となります。

PCI

56Q86AA: HP Z Turbo ドライブ Dual Pro PCIe-4x4 NVMe キャリア

- ※Dual Pro、Quad Pro、フロントリムーバブルNVMeドライブのいずれの組み合わせの併用はできません。
- ※HP Z Turbo ドライブ PCIe-4x4 TLC SSD Module (38T77AA / 38T75AA / 5S496AA) 用搭載キャリア。
- ※本製品はキャリアのみとなり、別途下記のSSDモジュールの購入が必要です。
- ※Z8 G5へのDual Pro最大搭載可能枚数は2枚、本キャリアへはNVMeモジュールを最大2枚搭載可能です。
- ※搭載推奨PCIeスロットはスロット7、5となります。

PCIe TLC SSD モジュール

※ HP Z Turbo ドライブ PCIe-4x4 TLC Z8 Kit SSD、HP Z Turbo ドライブ Dual Pro PCIe-4x4 NVMe Carrier用増設SSDモジュール。
※ 単品での使用不可。ご利用にはHP Z Turbo ドライブ PCIe-4x4 TLC Z8 Kit SSD (360H5AA)、またはHP Z Turbo ドライブ Dual Pro PCIe-4x4 NVMe Carrier (56Q86AA)が必要となります。
※ ドライブロックセキュリティには対応しておりません。
※ オンボードRAIDのご利用にはIntel VROC NVMe SSDのモジュール (Standard版もしくはPremium版) が必要です。

PCI

38T77AA : HP Z Turbo ドライブ1TB PCIe-4x4 TLC SSD モジュール

PCI

38T75AA : HP Z Turbo ドライブ2TB PCIe-4x4 TLC SSD モジュール

PCI

5S496AA : HP Z Turbo ドライブ4TB PCIe-4x4 TLC SSD モジュール

Virtual RAIDコントローラ

3FJ81AA : Intel VROC NVMe SSDプレミアム
コントローラモジュール

各種NVMeコントローラ接続の
HP Z Turboドライブが接続可能

※ 各種M.2接続 (NVMeコントローラ接続) のHP Z TurboドライブをRAIDボリューム
として使用する事が可能です
※ ブートドライブボリュームにも対応
※ Intel RSTe5.0以降のドライバでRAID 0, 1, 5, 10対応

3FJ80AA : Intel VROC NVMe SSDスタンダード
コントローラモジュール

各種NVMeコントローラ接続の
HP Z Turboドライブが接続可能

※ 各種M.2接続 (NVMeコントローラ接続) のHP Z TurboドライブをRAIDボリューム
として使用する事が可能です
※ ブートドライブボリュームにも対応
※ Intel RSTe5.0以降のドライバでRAID 0, 1, 10対応



ネットワークコントローラ

PCI

1QL46AA : Intel X550 10GBASE-T デュアルポート NIC

※ 100Mbps/1Gbps/10Gbps、RJ-45 × 2
※ PCI Express x4対応
※ インテルX550コントローラ搭載
※ 複数枚の搭載はサポートしておりません。



Thunderbolt 4

PCI

340L1AA : HP Dual Port Thunderbolt 4 PCIeカード

※NVIDIAグラフィックスとの使用が必要です。(GeForceカードはサポートしません)
※必ずPCIeスロット8に搭載してください。
※複数枚の搭載はサポートしていません。



モニター

外部出力ポートに接続

3G828AA#ABJ HP Z24f G3 FHDプロフェショナル液晶モニター (23.8インチワイド)

狭額縁ベゼル、白色LEDバックライト採用、解像度1,920 × 1,080 の23.8インチIPS液晶搭載モニター。DisplayPort、HDMI端子装備。DisplayPort (OUT)端子装備でモニターを数珠つなぎに接続するデジチェーン可能。Energy Star、EPEATなどの環境規制に準拠したディスプレイ

1C4Z6AA#ABJ HP Z24u G3プロフェショナル液晶モニター (24インチワイド)

狭額縁ベゼル、白色LEDバックライト採用、解像度1,920 × 1,200 の24インチIPS液晶搭載モニター。DisplayPort (OUT)端子装備でモニターを数珠つなぎに接続するデジチェーン可能。Energy Star、EPEATなどの環境規制に準拠したディスプレイ

1B9X2AA#ABJ HP Z27u G3プロフェショナル液晶モニター (27インチワイド)

狭額縁ベゼル、白色LEDバックライト採用、解像度2,560 × 1,440 の27インチIPS液晶搭載モニター。DisplayPort (OUT)端子装備でモニターを数珠つなぎに接続するデジチェーン可能。Energy Star、EPEATなどの環境規制に準拠したディスプレイ

高解像度 モニター

1B9T0AA#ABJ HP Z27k G3 4K UHD プロフェショナル液晶モニター (27インチワイド)

IPS液晶搭載、白色LEDバックライト採用。アスペクト比16:9(3,840 × 2,160)対応の27インチモニター。